

(公財)ライオンズ日本財団 様

謹啓 時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また、平素は当連盟の事業に関し、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、第5回日本ユニバーサルボッチャ選手権大会を開催にあたり、後援並びに助成のご支援を頂き、誠に感謝申し上げます。

本大会では、個人戦において新たにチャレンジリーグ部門とチャンピオンズカップ部門を設け、実施いたしました。

チャレンジリーグ部門では、ボッチャ経験の少ない選手を対象とし、同一リーグ内での勝敗数により順位を決定し、多くの方にメダルのチャンスを与えられるようにしました。

チャンピオンズカップ部門では、地域や国内の大会等で活躍している選手を対象とし、よりハイレベルな熱戦が繰り広げられました。

団体戦では、チーム車いすやチーム立位、ペアの部、レクの部を設け、幼児や選手の家族の方を含め、多くに方々が参加することができました。

また、一般の部を新たに設け、2020年スポンサー企業チームや総合型スポーツクラブチーム(新潟県十日町市)、市または区役所チーム等の参加があり、まさにユニバーサル的な大会となりました。

また、リオパラリンピックの団体戦(チーム戦)で見事に銀メダルを獲得した選手(杉村・藤井選手)も参加して頂き、他の選手や関係者にメダルを披露してもらい、参加者も感激・感動していました。

今後とも、ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

平成30年1月10日

(一社団)日本ユニバーサルボッチャ連盟
理事長 古賀稔 啓